



2019-2020年度  
国際ロータリーのテーマ

**ロータリーは  
世界をつなぐ**

R I 会長  
マーク・ダニエルマローニー

第2720地区ガバナー 瀧 満  
第2720地区ガバナーエレクト 硯 川 昭 一  
大分第3グループガバナー補佐 田 中 洋 一

第2720地区 大分第3グループ

## 別府東ロータリークラブ

例会日：毎週木曜日 12時30分  
例会場：杉乃井ホテル  
ホテルサンバリアアネックス  
事務所：別府市西野口1番1号  
〒874-0931 (青山通りビル3階)  
TEL (0977) 23-9000  
FAX (0977) 23-9019  
E-mail: info@beppu4rc.jp  
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 山下布美代 幹事 石田 啓三

VOL. 41-No. 10 2019年9月12日

## 第1930回例会

公共イメージ委員長 羽田野 徹



穫り 大分竹田

### “「自考・自行・自高」の精神で！”

別府東RC 会長テーマ

#### 一 基本的教育と識字率向上月間一 (ロータリーの友月間)

■ 点 鐘 12時30分

■ ロータリーソング 奉仕の理想

■ 今日の歌 赤とんぼ

1. 夕焼小焼の赤とんぼ  
負われて見たのはいつの日か
2. 山の畑の桑の実を  
小籠に摘んだはまぼろしか

■ 唱 和 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか

#### ■ 出席報告 委員長 神田 剛

本	会員総数	43名	ゲスト	0名
	出席数	23名	ビジター	0名
日	欠席数	15名	出席率	60.53%
前々回の出席率		46.15%	修正出席率	58.97%
		100% 通算		1579回

出席規定免除(a)：一力

出席規定免除(b)：岩瀬、永嶋、杉本、梅野

#### ■ メイクアップ

事前 長野 (大分)  
事後 (第1928回例会)  
赤嶺、阿南、沼田、竹内 (別府中央)

#### ■ 欠 席

安部、川本、児玉、森、中塚、西、二宮(滋)、  
岡本、但馬、詫磨、立川、梅津、山下(唱)、  
赤嶺

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

#### ■ 会長の時間

会長 山下布美代

皆様、こんにちは。

朝夕は幾分、涼しくなりましたが、日中は夏の気配がまだまだ影を潜めず、暑い日が続いておりますが、体調の方は、崩されていませんか？

本日は「ロータリーについて」ということで、羽田野委員長、そしてベテランの瑞木委員長より、お話しをしていただきます。

今一度、改めて、会員全員で、ロータリーの歴史や、理念、奉仕活動の内容等を見つめ直す場といたしまして、ご教示賜りたく存じます。

別府東クラブが、会員相互の理解を深め、充実したクラブ運営を遂行されることを願って、又、今回の卓話の内容をゆるがせにせず、皆様、各々のシーンにおきまして発信して頂き、人口に膾炙(かいしゃ) (世

の人々の評判になって広く知れ渡ること)して頂きますれば、幸いです。

本日も、どうぞよろしくお願いたします。

## ■ 幹事報告 幹事 石田 啓三

### 1. 本日の卓話

「ロータリーについて」

羽田野徹公共イメージ委員長

### 2. 「第36回近隣7RC親睦ソフトボール大会」開催のお知らせ

日 時 令和元年11月23日(土) \*少雨決行

場 所 野口原ソフトボールグラウンド

A面・B面

参加クラブ 杵築、別府、別府北、日出、別府中央、湯布院、別府東 各RC

ホ ス ト 日出RC

開 会 式 午前 9時00分 A面グラウンド

(集合8時30分)

試合時刻 午前 9時30分 (A・Bグラウンド)

懇 親 会 18時00分 ホテルサンバリーアネックス

A面

**A1** 日 出 - 杵 築 9:30~10:20

**A2** 別 府 東 - 別府中央 10:30~11:20

B面

**B1** 別 府 北 - 湯 布 院 9:30~10:20

**B2** B1敗者 - 別 府 10:30~11:20

昼食 60分

A面

**A3** 日 出 - 別府中央 12:20~13:10

**A4** 杵 築 - 別 府 東 13:20~14:10

**3位決定戦** 14:20~

B面

**B3** 別 府 - B1勝者 12:20~13:10

**決勝戦** 14:20~

3. 9月3日(土)14:30~ホテル&リゾート別府湾に於いて「第36回近隣7RC親睦ソフトボール大会」監督会議が開催され、中塚茂次会員が出席されました。

4. 9月3日(土)18:30~豊後竹かんむりに於いて「瀧 満ガバナーご夫妻との有志懇親会」を開催致しました。

出席者: 山下布美代会長、石田啓三幹事、檀上陽一次年度会長、笠木隆弘次年度幹事

5. 9月7日(土)12:00~レンブラントホテル大分に於いて「第5回熊本・大分地震支援対策会議」が開催され、プロジェクト申請時の幹事として久保田高史会員が出席されました。

6. 9月7日(土)16:00~レンブラントホテル大分に於いて「R I第2720地区大分キャピタルRC創立20周年記念式典・祝賀会」が開催されました。

出席者: 山下布美代、石田啓三、瑞木一博、沼田守生、竹内孝夫、赤嶺リサ 各会員

(登録者: 杉本邦弘、一力秀次、榎田 浩、長野勝行 各会員)

7. 本日11:45~ホテルサンバリーアネックスに於いて「第3回定例理事・役員会」を開催しました。

### 8. 例会変更のお知らせ

○杵築RC: 9月13日(金)の例会は『観月家族例会』の為、同日18:30~日向屋に時間・場所変更

○大分中央RC: 9月17日(火)の例会は、定款第8条第1節により休会

○別府北RC: 9月18日(水)の例会は『観月家族例会』の為、同日18:00~鈴よしに時間・場所変更

○大分東RC: 9月19日(木)の例会は、定款第8条第1節により休会

○杵築RC: 9月20日(金)の例会は、定款第8条第1節により休会

○大分中央RC: 9月24日(火)の例会は、定款第8条第1節により休会

○大分東RC: 9月26日(木)の例会は『夜例会』の為、同日18:30~ザ・ブリッジに時間・場所変更

○大分1985RC: 9月30日(月)の例会は『クラブ内研修会』の為、同日12:30~コンパルホール大分に場所変更

### 9. 次週(9月19日)例会予定

「ゲスト卓話」 別府市公園緑地課

(ラグビーワールドカップ関係担当)

### 10. 本日の回覧

①9月19日例会出・欠席

②2019~2020年度地区(大分県中津市)大会登録申し込み

③杵築RC週報

### 11. 本日の配布

①週報No.1929

## ■ お 祝 い

先週例会が「ガバナー公式訪問合同例会」の為、本日改めて「お祝い」をご披露致します

会員誕生日 児玉 浩信会員(9月4日)

尾方 義顕会員(9月6日)

\*ご自宅に特選豊後牛肉をお届けします。

阿南 善則会員(9月6日)

配偶者誕生日 沼田 有美さん(9月6日)

神田 昌子さん(9月14日)

太田 瞳さん(9月14日)

\*ご自宅にお花とお菓子をお届けします。

結婚記念日 児玉 浩信会員(9月11日)

\*ご自宅に特選豊後牛肉をお届けします。

## ■ ニコボックス 委員長 榎田 浩

○檀上陽一会員 若い会員の皆様に伝えます!

新別府病院の今日を築いた功労者、黒岩新別府病院名誉委員長の完璧なご快癒を祈念申し上げます

愚生 5 口、黒岩 英会員から10口、神田 剛会員から 5 口

- 榎田 浩会員 8 月 1 日 初孫が誕生しました。元気な男の子です。名前は新あらたです。やはり孫はかわいいですね。これからは夜の檀家参りも少しひかえて、孫をかわいがりたいと思います。5 口

- 先日 9 月 7 日(土)別府鶴見丘高校同窓会(鶴嶺会)総会懇親会が開催されました。鶴見丘出身の方 1 口お願いします。山下布美代会長、檀上陽一、久保田高史、榎田 浩、中塚茂次、高橋 郁、西林勲二、西 貴之、工藤陽一、岩瀬公男、笠木隆弘、梅野 保、川本 誠、山下唱徳、杉本邦弘各会員

## ロータリーについて



### 公共イメージ委員長 羽田野 徹

性ある形で、ロータリーに参加することの意義を力強く伝えて行こうとすることが、「公共イメージと認知度の向上」の取り組みです。

今 R I は、ロータリーが約120万人を超える会員を擁するようになり、世界的な組織となりましたので、このロータリーを時代の変化に合わせ、さらに維持発展させるためにということで、考えられたわけですが、なぜ単なる一クラブが考えなければならないのか、あるいはロータリーを宣伝しなければならないのかという疑問があるかもしれません。

しかし個々のクラブは「R I の会員」という組織構成上、ロータリーが目指すべき目標をクラブも共有して欲しいということ、そしてロータリーは他に類を見ない団体であり、ロータリアン一人ひとりが日々の生活や交流の中でロータリーの素晴らしさを発信して戴かなければ、時代においていかれてしまう、衰退してしまうということがあるのではないのでしょうか。

時代はご案内のように SNS 時代（ソーシャル・ネットワーク・システム）です。R I は各地区、クラブに対して①に、地元メディアによる報道の推進、②に、ボイスとビジュアルアイデンティティの導入促進、③に、デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進という目標を掲げています。

そして R I が今クラブに求めていることは、実現可能な戦略計画を立案し、着実に遂行し、活性化されたクラブを作り上げること、そうすれば会員増強も後からついて来ると言っています。「公共イメージと認知度」の二つが同時に向上すれば、より多くの人材が集まる、より多くの物資が集まる、より多くの資金が集まる、より多くの情報が集まる、その結果としてロータリーの可能性がさらに拡大するとも言っています。

そこで、本日のお話のテーマである「公共イメージと認知度の向上」は、ロータリーについて知っていただき、そして良いイメージを持っていただくということをお話させていただきました。その具体的な目標として「イメージとブランド認知を調和させ

最近RIは戦略計画の一つとして、「公共イメージと認知度の向上」を強調しています。これはロータリーの会員数が先進国のアメリカや日本で減り続け、その反対にインドや韓国などの発展途上国では増え続けている。そして永くロータリーが行ってきた奉仕活動が、よく市民に知られていない、あるいは一般社会ではロータリーが何をしている団体だか分からない、そうした声が多いということ、入念に多くの情報をもとに市場調査を行った結果として、危機感を抱いたRI理事会が2013年から本格的に取り組み始めたものです。

すなわち、永くロータリーが行ってきた奉仕活動が、広く良く市民に知られていないという現実を前に、いろいろな奉仕活動をより宣伝し、さらに組織として大きな目標に向かい実績を挙げることにより、人々の関心を得ることができれば、ロータリーのブランド力が高まり、数ある奉仕団体の中でも傑出した結果が出せるのではないかと考えています。

世界には200万にも及ぶ非営利団体があり、ボランティアや寄付といった支援を求め、競い合っている状況にあります。

「ロータリーとは何か」、「他の団体とどう違うのか」、「なぜロータリーは大切なのか」を理解してもらい課題に直面する今、ロータリーを人々に伝える方法を考えなおす必要が生じています。したがってロータリーには、ロータリアンやその活動の恩恵を受ける地域社会の人びととの心温まるストーリーがたくさんありますが、それをよりシンプルに、一貫

る」「行動を主体とした奉仕を推進する」「中核となる価値観を強調する」「職業奉仕を強調する」「クラブにおけるネットワークづくりの機会ならびにクラブ独自の主な行動について周知を図るよう奨励する」の5つが掲げられています。

いま、皆様の襟にロータリーの記章が付いていると思いますが、この歯車の記章を見て、それがロータリーのものだと分かる方はロータリアン以外ほとんどいないのではないのでしょうか。前々回この歯車の記章の由来を壇上会員から聞いてなるほどと思った方もおおいのではないのでしょうか？

ではひるがえって見て、外部の方から「ロータリーとは何ですか」と尋ねられて短い言葉で端的に説明できる方は、私たちロータリアンの中にもそういないと思います。また、答えられたとしても、その答えは人によってさまざまかと思われま。なぜならロータリーは多様性を重んじ、会員のタイプもさまざまですし、クラブごとに活動内容も異なります。それがロータリーの良いところですが、同時にロータリーがどのような組織なのか説明を難しくしている点でもあります。

そこで、外部の方がロータリーの記章を見たとき、誰もがロータリーという名を連想し、どのような組織で何をしているかということが分かるようにしよう、というのが、今、国際ロータリーで進めているブランディング、つまりブランド構築ということです。

では、R Iはどのようにロータリーというブランドを構築しようとしているのか、R Iの戦略計画に沿って考えてみたいと思います。まず、最初に挙げられている「イメージとブランド認知を調和させる」という目標ですが、ロータリアンでない方が、いったいどのようなことからロータリーに対するイメージを持たれるのでしょうか。それは、ロータリアン一人一人の振る舞いや行動ではないかと思われま。自分の身近にいる一人か二人のロータリアンのイメージや印象によって、ロータリー全体を見ておられるのではないかと思います。目標の4番目に「職業奉仕を強調する」という項目がありますが、私たちロータリアンが職業人として、また社会人としてどう行動するかということがロータリーのイメージと深く結びついています。つまり、私たちロータリアン一人一人がロータリーを代表する顔であるということです。

2番目の目標である「行動を主体とした奉仕を推進する」は、よく先輩方のおっしゃる汗をかく活動というものがこれに当たるのではないかと思います。汗を流すことは大切ですが、では、ただ皆で汗を流して奉仕活動をすればいいのか、というところ必ずしもそうではないようです。良かれと思った活動が、じつは地域社会の方々にとってそれほど重要ではなかった、場合によっては少し迷惑だったと思わ

れる事例さえ実際に見受けられるからです。まずはニーズにあった活動が求められますが、そのためにはロータリアン一人一人が日頃から地域社会にネットワークを広げ、いろいろな方とのコミュニケーションを心がけ、あらゆる機会をとらえて地域社会のニーズを拾い上げることが大切です。

ロータリーに良いイメージを持っていただくためには、まず行動、活動というものが重要です。しかし、そうした行動や活動が「ロータリー」という名前に結びつくためには、ロータリアン個人あるいは各地区のクラブから発信された情報が「ロータリー」というキーワードでくくれるようにしなければなりません。これがブランディングということです。

その際に大きな武器となるのがロータリーの記章です。何か良いことをしている人を見かけた時、あるいは素晴らしい仕事をされている会社の社長さんを知っている、という時、その方たちの襟に同じ歯車のバッジが付いていたとしたらどうでしょう。その方は気になって、それは何のバッジですか、と尋ねるかもしれません。その時に備え、ロータリーとはこういう団体で、こういう活動をしています、と簡潔に説明できる用意をしておかなければなりません。ロータリー全体についてだけでなく、皆様の別府東ロータリークラブについても、こういうクラブである、と短い言葉で説明できるよう考えていただければと思います。

そこで、みなさん一人一人が別府東のロータリアンとしての広告塔であることを認識してもらい、かつそれを普及する手段として、どういった情報元があるのでしょうか？

その情報を得る非常に便利なツールこれこそがマイロータリーです。

これをみることでロータリーの他のクラブの活動や情報共有、はたまた自分と同じ志をもつ他のクラブのロータリアンとSNSを通じて共有することができる素晴らしいツールです。

今からこのマイロータリーの詳細をロータリーをよく知る大先輩の瑞木会員にお願いしたいと思います。



瑞木前年度公共イメージ委員長